（第２号様式）

神奈川県教育委員会教育長　殿

令和５年４月 28 日

県立横浜清陵高等学校

令和５年度　学校評価報告書（目標設定・実施結果）

	視点	４年間の目標（令和２年度策定）	１年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価（　月　日実施）	総合評価（　月　日実施）	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	・新学習指導要領の趣旨や生徒の特性等を踏まえたカリキュラム・マネジメントに取り組む。 ・新しい時代に必要となる資質・能力の育成をめざし、授業改善と探究活動の充実を図る。	①授業改善のテーマを設定し、学校全体の授業力の向上に繋げている。 ②一人１台端末を活用した教科指導及び探究的な学びの更なる充実を図る。 ③新たな教育課程を踏まえた成績評価について組織的な研究を進める。	①授業改善のテーマを設定し、授業改善研修を行う。 ②ICT 推進委員会と連携し、ICT を活用した授業の実施と実践の共有に取り組む。 ③成績評価について、各教科と連携し研究体制を確立する。	①授業改善のテーマを設定し、授業改善研修を行うことができたか。 ②１・２年次生を中心に、端末を授業で活用できたか。（端末活用の頻度が３割以上） ③組織的な研究体制を確立することができたか。					
2	（幼児・児童・） 生徒指導・支援	・教育活動全般をとおして生徒の主体性や人間性を高め、社会に貢献できる人材を育成する。 ・生徒理解を深め、個に応じた支援体制を整備し、充実させる。	①学校行事や部活動等を活性化させることにより、生徒の主体性や協調性の向上を図る。 ②ＳＣ、ＳＳＷを効果的に活用し、生徒の抱える問題の早期発見に努める。 ③規範意識や身だしなみについての意識の醸成を図る。	①実行委員の生徒等の意見をもとにした行事運営を行う。 ②部活動や行事において、生徒同士の協働を重視した活動を行う。 ②教育相談体制を確立し、個別支援を充実させる。 ②生徒情報交換会を複数回実施する。 ③モラル・マナー教育の充実と丁寧な指導により、基本的な生活習慣を確立させるとともに、規範意識を高める。	①②実行委員の生徒等にアンケートを実施し、活動を通して主体性や協調性が向上したという生徒が７割以上いたかどうか。 ②教育相談コーディネーターやＳＣ、ＳＳＷの連携状況はどうであったか。（会議等の回数が年３回以上） ③校則や社会規範に対する生徒の理解を深めた上で、時間厳守、挨拶励行、服装頭髪マナーの向上等を図り、指導対象を減らすことができたか。					
3	進路指導・支援	・学校外の教育力の活用や個別指導を充実させ、個々の生徒のキャリア意識を高め、希望す	①探究的な学びについて、学校全体の取組としての位置づけを一層明確にし、自らの進路につなげるように支	①「総合的な探究の時間」を通じて学びのスタイルを身に付けさせるとともに総合型選抜にもつなげられるよ	①生徒による授業評価項目「自らの考えを広げ深めることができた」が 90%以上か。 総合型選抜の受					

	視点	４年間の目標 （令和２年度策定）	１年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	総合評価（　月　日実施）	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等	（　月　日実施）	成果と課題	改善方策等
		る進路実現を図る。	援する。 ②上級学校への進学意識を向上させ、一般受験の生徒を増やす。	うに支援をする。 ②３年間を見通したキャリア教育を実践するとともに学校外の教育力の活用方法を具体化する。	験型受験者数が昨年より増えたか。 ②講演会や報告などで生徒へのフィードバックや意識付けができたか。					
4	**地域等との協働**	・地域や保護者等と連携・協働を図り、信頼され開かれた学校づくりを推進する。	①保育園ボランティアをはじめ、近隣の小中学校との連携を推進する。 ②地域清掃活動等を推進するとともに教育環境の整備・充実を図る。	①長期休業期間を利用して、保育園ボランティア等への生徒参加を促す。 ①近隣の小中学校と連携して、地域祭りへの生徒参加を促す。 ②地域清掃活動等ボランティアへの積極的な参加を促す。	①昨年度より保育園ボランティア参加数が増えたか。 ①小中と連携できたか。 ②地域清掃活動を積極的に行えたか。					
5	**学校管理 学校運営**	・社会の教育ニーズに対応しながら、安心して学ぶことのできる教育環境をつくり、積極的に情報を発信する。 ・職員のワークライフバランスを推進するため、協働意欲を高め、校務の効率化を図る。	①学校の活動が見えるように映像・画像を公開していく。（ＨＰの充実） ②生徒の学習成績や進路関係書類に係る事故防止及び教職員の不祥事防止に努める。	①教育活動を積極的にホームページに掲載する。 ②毎職員会議前に不祥事防止研修会を実施する。 ②ヒヤリハットにあたる事例を扱い課題意識を共有する。	①学校説明会参加者のうち 50%以上がホームページを見ているか。 ②毎職員会議に実施できたか。 ②全職員で取組む体制ができたか。 ②連絡を密にし、情報共有を図れたか。					